（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年９月12日(火)　15時10分　～　17時 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：安川特別参与  (職員等)：  副首都推進局事業再編担当課長、課長代理  大阪府都市整備部下水道室事業課課長補佐  大阪市建設局下水道河川部長、下水道事業改革担当課長、課長代理 |
| 論点 | ○府市下水道事業のあり方について |
| 主な意見 | ・下水道をはじめ生活インフラの老朽化は、今後、世界中の都市が直面する課題。受益者である住民に新たな負担を求めるということも一定せざるを得ないと思うが、ICT等新たな技術の活用により運営の効率化を図るということも考えられる。新技術については、全国で採用し需要が増えれば、コストが下がると考えられる。  ・市町村が行っている公共下水道の維持管理業務の広域化は、スケールメリットが見出せる可能性があるので、検討するべきではないか。  ・先進的な取組を進めている他の自治体や民間で下水道事業の運営をしている企業のヒアリングを通じて、新たな知見が得られるのではないか。 |
| 結論 | 特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 都市整備部下水道室事業課 |